

マルチクライアント調査報告書

<調査標題>

放熱材料の全容と用途別市場展望 －高熱伝導性樹脂調査から5年後の多角的先駆的考察－

2014年1月31日

(有)カワサキテクノリサーチ

コンサルテーション・サービス事業部

調査報告書目次

第1章 熱の伝わり方と放熱対策の基本.....	1
1－1 熱の伝わり方.....	1
1－2 放熱対策の基本と本調査のアプローチ	4
第2章 放熱材料全体像接近への手掛かり	7
2－1 放熱材料の有力メーカーと主要グレードやエントリー例	7
2－1－1 有機系放熱シート類	7
2－1－2 放熱塗料類.....	16
2－1－3 放熱基板類	20
2－1－4 金属系材料	28
2－1－5 グラファイトシート	33
2－1－6 放熱成形材料.....	38
2－1－7 その他（セラミック系ヒートシンク）	42
2－2 放熱材料の主要用途と集約的課題	45
2－3 放熱材料の市場規模.....	50
第3章 放熱材料別の使用法と市場動向	51
3－1 有機系放熱シート類.....	51
3－1－1 放熱シート	51
(1) 製品の概要と使用法.....	51
(2) 市場動向.....	53
(3) 有力メーカーと価格動向.....	54
3－1－2 フェイズチェンジシート	55
(1) 製品の概要と使用法.....	55
(2) 市場動向と有力メーカー	57
3－1－3 放熱テープ（両面）	58
(1) 製品の概要と使用法.....	58
(2) 市場動向と有力メーカー	60
3－1－4 放熱グリース	61
(1) 製品の概要と使用法.....	61
(2) 市場動向と有力メーカー	63
3－1－5 放熱接着剤	64
(1) 製品の概要と使用法.....	64
(2) 市場動向と有力メーカー	66
3－1－6 ギャップフィラー	67
(1) 製品の概要と使用法.....	67
(2) 市場動向と有力メーカー	68

3－2 放熱塗料類	69
3－2－1 放熱塗料	69
(1) 製品の概要と使用法	69
(2) 市場動向と有力メーカー	71
3－2－2 放熱コート鋼板	72
(1) 製品の概要と使用法	72
(2) 市場動向と需要の激減	74
3－3 放熱基板類	75
3－3－1 放熱樹脂基板	76
3－3－1 (A) PWBベース	76
(1) 製品例	76
(2) 市場動向	77
3－3－1 (B) CCLベース	78
(1) 製品例	78
(2) 市場動向	78
3－3－1 (C) 有力メーカーと価格動向	79
3－3－2 金属系(アルミベース)回路基板	80
(1) 製品の概要と構造イメージ	80
(2) 市場動向と有力メーカー	81
3－3－3 セラミック系回路基板	82
(1) アルミナベース基板の概要と市場動向	82
(2) 窒化アルミベース回路基板の概要と市場動向	84
(3) 窒化ケイ素ベース回路基板の概要と市場動向	85
3－4 金属系材料	86
3－4－1 ヒートシンク	86
(1) 製品の概要と他の放熱材との組合せ例	86
(2) 使用の目安と市場動向	88
(3) 有力メーカーと業界の事情	89
3－4－2 ヒートパイプ	90
(1) 製品の概要と動作原理	90
(2) 市場動向と有力メーカー	92
3－4－3 マグネシウム合金	93
(1) 製品の概要と用途例	93
(2) 市場動向	94
3－5 グラフアイトシート	95
(1) 製品の概要と主要参入メーカー	95
(2) 製品(グレード)例と使い方のイメージ	97

(3) 市場動向と有力メーカー	98
3-6 放熱成形材料	100
3-6-1 パワーデバイス用封止材	100
(1) モールドタイプとケースタイプ	100
(2) 市場動向と推定の根拠	103
3-6-2 エンプラ系放熱成形材料	104
(1) 用途の過去の予想	104
(2) 市場動向とメーカー情報	105
3-7 その他の放熱材料	106
3-7-1 放熱エラストマー	106
3-7-2 パワーデバイス用絶縁シート	109
3-7-3 モータ封止用絶縁材料	110
第4章 個別考察編	111
4-1 モータ封止（モールド）の現状と留意点	112
(1) モータの種類とヒアリングから得た大きさの目安	112
(2) コイルの巻き方などの手掛けり	114
(3) モータ用封止材の比較	115
(4) モータ用絶縁材料の棲み分けと差別化	116
(5) コイル封止の多様化と応用例	117
① チップトランジスタのモールド	117
② 一般的なコイルのモールド	118
③ ソレノイドバルブのモールド	119
④ その他の例とエンプラ封止の応用例	120
(6) 最近のエンプラ封止例と熱伝導性のニーズ	121
① リターダ（RETARDER）	121
② 電動オイルポンプモータ	122
(7) モータ封止の将来性に関する私見	124
4-2 グラファイトシート急伸の要因分析	125
(1) 人工グラファイトシートの用途例	125
(2) ビッグ用途の採用理由	128
(3) 天然グラファイトシートの代理店問題と以前の特許問題	130
(4) パナソニックとカネカに関する情報	132
① パナソニックに関する記事	132
② カネカに関する記事	133
(5) 放熱基板としてのグラファイトシートの可能性	135
(6) グラファイトシートの市場とメーカー・シェア再考	139

4－3 LED照明放熱対策のいろいろと可能性	143
(1) 従来型の対策例と考え方	143
(2) 高熱伝導性炭素繊維フィラーのエンプラへの応用	145
(3) 注目すべきビックテーマへのトライアル	151
(4) LEDヘッドライトの放熱技術	153
(5) 熱放射によるLED照明の放熱部品	155
4－4 新たなパワーデバイス・パッケージ用絶縁シートのニーズ	156
(1) SiC、GANの特徴とパッケージ材料の課題	157
(2) パワーデバイス用パッケージの確認	159
(3) 求められる絶縁シートのイメージと市場規模	161
4－5 热伝導性樹脂不振の理由分析	163
(1) A：顕在化用途のその後	164
(2) B：潜在的用途のその後	167
(3) C：可能性のある用途のその後	169
(4) 放熱エンプラと熱硬化性樹脂の棲み分けなど	170
4－6 金属／樹脂等複合系放熱材料の用途とメーカー例	172
(1) エンプラメーカーの先見性と提携例	172
① 金属と樹脂の接合技術「レザリッジ」	174
② アルミと樹脂の一体成形技術「アルプラス」	175
(2) メックの「AMALPHA」の特色と対象材料	177
(3) 軽量化の事例として紹介されているもの	180
(4) スターライト工業の路線	184
4－7 放熱と断熱の使い分けの具体例	186
(1) 放熱エンプラの推薦テーマ	186
(2) IHに関する放熱派と断熱派	188
4－8 次世代自動車電動化の課題と高熱伝導性樹脂	199
(1) 自動車の電動化に伴う課題	199
(2) PCUの熱冷却設計	201
(3) バッテリパックの冷却設計と筐体の工夫	202
(4) HEV用インバータとDC-DCコンバータの生産数量	204
第5章 用途マップの素描	205
5－1 現状の用途マップ	205
(1) 放熱材料と対策レベルの対応	205
(2) 放熱シート類の用途	207
(3) ヒートシンクの用途例から見る電源ユニット	209
(4) アバウトな用途マップ	212
5－2 将來の用途マップイメージ	213

第6章 各放熱材料の課題集約と市場予測	214
6-1 放熱材料の課題集約	214
(1) シリコーン系放熱材料について	214
(2) グラファイトシート、成形材料（複合体含む）、金属系材料等について	215
6-2 放熱材料の中・長期的市場予測	217
第7章 放熱材料に関する特許考察	218
7-1 特許から見た技術開発動向（各表のタイトル）	218
7-2 詳しいコメントを割愛した特許の幾つか	219
7-3 検索結果リスト	220
[参考文献]	

〔調査企画担当〕

(有) カワサキテクノリサーチ

調査企画プロジェクトチーム 代表 川崎 徹

2014年1月23日発行 定価：460,000円(消費税込)(非会員)
410,000円(消費税込)(会員)

〔連絡先〕

〒541-0047

大阪市中央区淡路町4-3-8 TAIRINビル6F

TEL 06-6232-1055 FAX 06-6232-1056

email fkw8067@mb.infoweb.ne.jp <http://www.kawasaki-tr.com>